

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25 26	サービス計画の理解不足により、入居者への支援が統一されない場合がある。	サービス計画の理解を深め、より良質なサービスを提供する。	・入居者の簡単なニーズの把握(アセスメント・モニタリング)に職員全員が着手する。 ・サービス計画に関わる内部研修・外部研修に年2回以上参加する。	ヶ月
2	18	入居者や家族とのコミュニケーションに不安を感じている職員が多い。	コミュニケーション技術や知識の習得により、職員の不安を減らしていく。	・年に1回以上コミュニケーションに関する研修への参加をする。 ・入居者の情報をセンター方式など(アセスメント)を利用して集め、個々のコミュニケーションに活かす。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。